

東日本大震災のボランティアの人間模様を描いた芝居 「イシノマキにいた時間」 in 石巻 大型客船内で公演！ 告知ご協力をお願い

一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター（東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F TEL:03-3363-7967）では、東日本大震災直後から石巻にて、のべ9万人の災害ボランティアと共に活動してきました。その当時のボランティアの一人であったコメディアン・脚本家の福島カツシゲ氏が描いた舞台「イシノマキにいた時間」を、2019年8月21日(水)にピースボートの大型客船「オーシャンドリーム号」船内見学会にて、公演します。東日本大震災から8年が経過し、当時小学生だった子どもたちは大学生や高校生へと成長しています。現在の大学生や高校生にとって、その当時の若者たちが災害ボランティアとしてどのように被災地に関わり、被災者とつながりを持ったのかを知る機会となります。夏休みの終わりに、多くの皆さんにご参加いただけるよう大学生・高校生は、無料にてご招待いたします。

《舞台「イシノマキにいた時間」とは？》

コメディアン・脚本家：福島カツシゲ氏が、石巻で体験した災害ボランティア経験を基に、災害ボランティアの葛藤や地元の人たちとのつながりを描いた芝居作品。これまでに日本全国で30都市で公演が行われ、2万人以上の観客を動員している。

◆オーシャンドリーム号船内見学会&舞台「イシノマキにいた時間」公演

【日 時】 2019年8月21日(水) 11:00~16:00(受付終了 13:00)

舞台「イシノマキにいた時間」 開場 12:30 開演 13:00 終了 14:30

【場 所】 石巻港雲雀野中央ふ頭 オーシャンドリーム号船内

【定 員】 先着 500名

【参加費】 一般 1,000円 / 大学生・高校生・未成年 無料招待

【要予約】 予約開始 7月1日(月) 予約締切 7月31日(水) 必ずご予約ください

WEB「ピースボート災害ボランティアセンター」 https://pbv.or.jp/ishinomaki_201908

【後 援】 石巻港大型客船誘致協議会、石巻市教育委員会、宮城県教育委員会、石巻社会福祉協議会、石巻専修大学、三陸河北新報社(石巻かほく)、石巻日日新聞社、ラジオ石巻、エフエム仙台

【協 力】 株式会社街づくりまんぼう、株式会社ジャパングレイス

【主 催】 一般社団法人 ピースボート災害ボランティアセンター

上記情報掲載にご協力をいただきたく、お願い申し上げます。

リリースに関するお問合せ先

一般社団法人 ピースボート災害ボランティアセンター 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F-A

担当：小林深吾 TEL:090-8353-0854 Email: shingo-k@peaceboat.gr.jp